

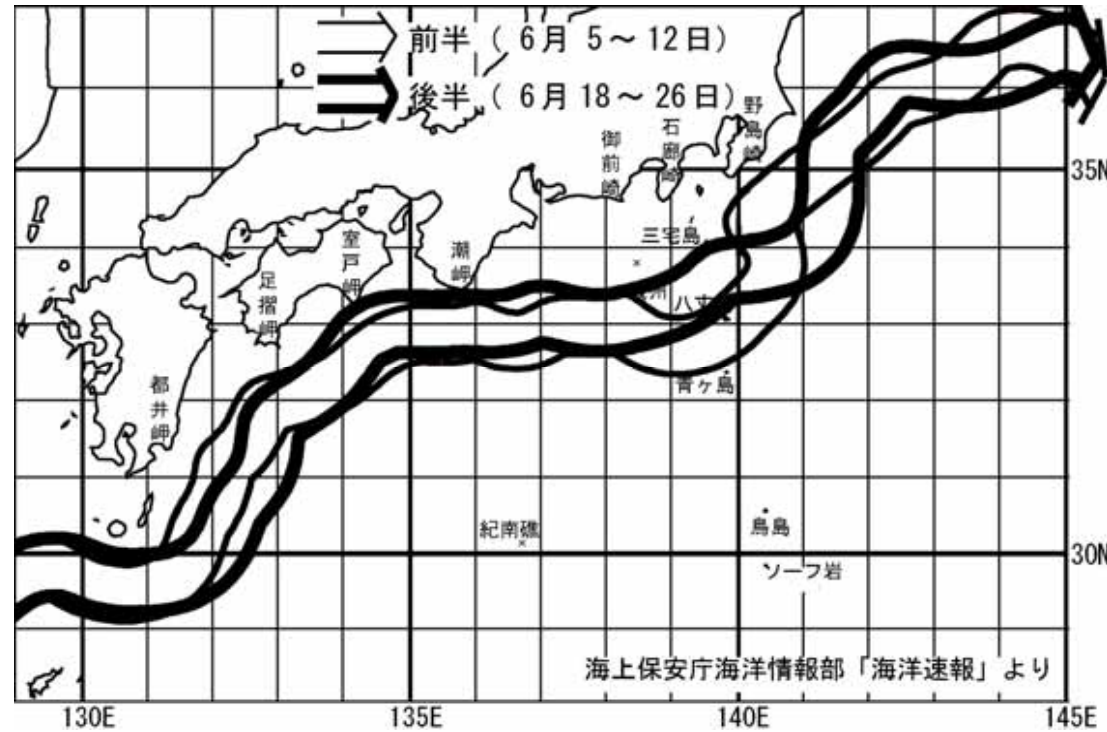
漁海況月報

平成 26 年 6 月 1 日

No. 6

～ 6 月 30 日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



6月定地水温の旬平均値 () (下段は平年偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津	地頭方
上旬	20.5	20.4	20.6	19.6	21.0	21.0	20.9
	0.4	1.2	1.3	-0.8	0.4	0.5	0.6
中旬	20.6	20.6	20.9	20.6	21.3	21.3	21.0
	-0.5	1.0	1.1	-0.6	-0.1	0.2	0.1
下旬	22.2	20.7	20.6	21.8	22.3	22.2	22.4
	0.6	0.0	-0.2	-0.4	0.1	0.4	0.6
月	21.1	20.5	20.7	20.7	21.5	21.4	21.4
	0.2	0.7	0.7	-0.7	0.1	0.3	0.4

[黒潮流路]

前半の黒潮は、足摺岬～潮岬で離岸した後、遠州灘沖の 33.5°N 付近を南東に進んだ後、八丈島の

南を蛇行して通過した。その後 140°E を北上し房総半島沖へ流れた。後半は、室戸岬～潮岬で前半よりも接岸し、遠州灘沖の 33.5°N 付近を東進した。その後、御蔵島の南を通過して 141°E 付近を北上し、房総半島沖へ流れた。

[県下沿岸域]

上・中旬は、相模湾側では稲取、下田では「やや高め」、伊東では「やや低め」～「平年並」であった。駿河湾では、雲見で「やや低め」、それ以外は概ね「平年並」であった。下旬は、相模湾側では伊東で「やや高め」、それ以外で「平年並」、駿河湾では概ね「平年並み」であった。

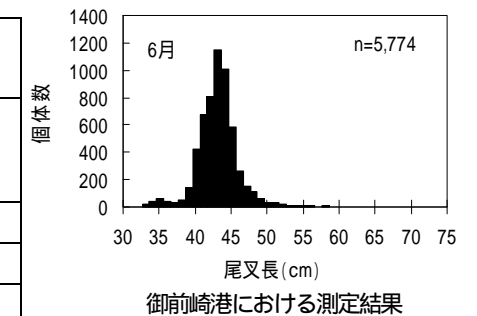
[竿釣カツオ]

6月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海カツオ(近海船+沿岸船)の水揚量は194トンで前年同期の93%であった。

水揚げのほとんどは沿岸竿釣り船(183トン)で、30～33°N、138～140°Eの伊豆諸島海域において尾叉長43cmモードの小・極小のカツオを漁獲した。魚価は305円/kgで、前年同期を上回った。

竿釣りカツオ水揚量(近海船+沿岸船、県内主要5港)

期間	水揚量(トン)	水揚隻数	水揚/隻(トン)	平均単価(円/kg)
26年6月上旬	65	20	3.3	395
中旬	70	15	4.7	278
下旬	59	12	4.9	235
26年6月計	194	47	4.1	305
25年6月計	209	34	6.1	289
24年6月計	68	23	3.0	542



[定量網]

伊豆半島東岸大型定量網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は300トンで前年の同漁場の水揚量(411トン)の0.7倍となった。また、1か統あたりの水揚量は42.9トンで前年(58.7トン)の0.7倍、平年(昭和57～平成25年の平均62.5トン)の0.7倍となった。

魚種別の漁獲量をみると、さば類、カタクチイワシ、ウルメイワシの順に多かった。

さば類は赤沢、伊豆山、古網漁場が多く、ゴマサバ主体であった。カタクチイワシは伊豆山、赤沢漁場で大半を占めた。ウルメイワシは川奈、伊豆山、赤沢漁場に集中した。シイラは北川、川奈、伊豆山漁場で多く水揚げされた。

漁場別の漁獲量では、伊豆山漁場が73.4トン(カタクチイワシ、さば類、ウルメイワシなど)、川奈漁場が61.3トン(ウルメイワシ、さば類、カタクチイワシなど)、赤沢漁場が55.5トン(さば類、カタクチイワシ、ウルメイワシ)の順に多かった。

<参考表> 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

魚種	漁獲量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
さば類	82.8	1.4	0.7	赤沢、伊豆山、古網
カタクチイワシ	54.2	1.3	1.1	伊豆山、赤沢、川奈
ウルメイワシ	50.9	124.2	17.3	川奈、伊豆山、赤沢
マアジ	22.9	0.9	0.3	川奈、伊豆山、北川
シイラ	22.1	0.3	1.1	北川、川奈、伊豆山

[サバたもすくい・棒受網]

小川港において、マサバ8トン(前年水揚なし)、ゴマサバ1,005トン(前年同月比152%)が水揚げされた。1隻あたり水揚量はマサバ0.2トン(前年水揚なし)、ゴマサバ25.8トン(前年同月比121%)であった。1kgあたり平均単価は、マサバが165円であり前月(187円)を下回った。ゴマサバが85円で前月(92円)を下回ったが、前年同月(82円)を上回った。

棒受網はゴマサバ主体で、上旬から下旬にかけて三本で操業した。ゴマサバは31cmにモードを持つ2歳魚主体であった。

小川港 さば類(たもすくい・棒受網漁業)水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
26年6月上旬	8	372	4	13	0.6	28.6	165	83	三本
中旬	0	397	4	15	0.0	26.4	108	87	三本
下旬	0	236	4	11	0.0	21.5	0	85	三本
26年6月計	8	1,005	12	39	0.2	25.8	165	85	
25年6月計	0	663	10	31	0.0	21.4	0	82	銭洲、三本、三宅
24年6月計	0	695	10	22	0.0	31.6	0	52	三本、三宅

水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

[サクラエビ船曳網]

平成26年春漁は、6月9日夜で終漁となった。6月は3日間の操業で114トンの水揚げがあり、漁場は主に大井川(相良)沖に形成された。

漁期全体の操業日数は19日で前年春漁の25日と比べ6日下回った。また同水揚量は719トンと前年春漁843トンより、124トン少なかった。平均単価は3,007円/kgと、前年春漁の2,402円/kgを上回った。水揚げ金額についても、21.6億円と、前年春漁(20.2億円)を上回った。

サクラエビ水揚げ量

期 間	水揚量(トン)	日数	1日1か統当り(kg)	漁場
平成26年6月上旬	114	3	平均 632	大井川(相良)
平成26年春漁計	719	19	平均 630	田子の浦港~三保、焼津~大井川
平成25年春漁計	843	25	平均 562	田子の浦~三保、大井川
平成24年春漁計	945	21	平均 750	田子の浦~三保、焼津~大井川

[シラス船曳網]

1日1か統当りの水揚量は、駿河湾が349kg、遠州灘が507kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量423kgは前年同期(191kg)の221%、平年同期(過去5か年平均:363kg)の117%の水準であった。総水揚量544トンは前年同期(202トン)を大きく上回ったが、平年同期(798トン)の68%とやや低調であった。平均単価382円/kgも平年同期(697円/kg)の55%と低調であった。

シラス水揚量(主要6港)

漁 港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均漁獲量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新 居	39	11	101	386	235
舞 阪	115	10	196	584	244
福 田	98	8	166	590	254
御前崎	54	13	141	386	466
吉 田	161	17	391	412	488
静 岡	77	14	292	264	540
平成26年6月計	544	73	1,287	423	382
平成25年6月計	202	54	1,055	191	576
平成24年6月計	734	94	2,164	339	1,088

各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。
平年同期:過去5か年(2009~2013年)平均値

[まき網]

小川港におけるマイワシの水揚げは1.0トンで、平年同期(40.9トン)の2%と減少した。

沼津港ではマイワシは2.2トンの水揚げで平年同期(188.2トン)の1%と減少し、カタクチイワシの水揚げは63.4トンで平年同期(28.9トン)の219%と増加した。

静岡港ではマイワシの水揚げはなく(平年同期7.2トン)、カタクチイワシは3.3トンで、平年同期(112.5トン)の3%と減少した。

伊東港におけるマイワシの水揚げはなく(平年同期61.8トン)、カタクチイワシの水揚げは41.5トンで、平年同期(77.9トン)の53%と減少した。

平年同期:過去5か年(2009~2013年)の平均値

[調査船駿河丸の動向]

6月2日 ~ 6月4日	地先定点観測調査	(3日間)
6月9日	公共用水域水質調査	(1日間)
6月10日 ~ 6月11日	サクラエビ産卵調査	(2日間)
6月16日 ~ 6月18日	サクラエビ卵数法調査	(3日間)
6月19日 ~ 6月20日	サバ類用撒餌(ソルブル)釣獲試験、標識放流調査	(2日間)
6月23日 ~ 6月25日	ハダカイワシ資源化(MOHT)調査	(3日間)
6月26日 ~ 6月27日	沿岸域海況調査	(2日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

